

大学職員による教学改革のための データ活用・分析

～Society5.0時代の大学における学びに向けて～

人工知能(AI),ビッグデータ,Internet of Things(IoT)等の技術が高度化し,様々な産業や社会に取り入れられ,社会そのもののあり方が劇的に変わることを示唆し,提唱されたSociety 5.0時代がやってきます。「2040年に向けた高等教育のグランドデザイン」においても,Society 5.0の実現に向けての取り組みが加速し,同時に,新たな価値が生み出される「知識集約型社会」が到来するといわれています。「知識集約型社会」の到来に伴い,職業代替可能性を格段に高め,仕事の仕方や身に着けておくべきスキルや能力が,現在想定されているものから大きく変化していくことが予想されています。

今後,情報を基盤とした社会においては,基礎的で普遍的な知識・理解等に加えて,数理・データサイエンス等の基礎的な素養を持ち,正しく大量のデータを扱い,新たな価値を創造する能力が必要となっていくといわれています。Society5.0時代に備え,大学職員として,その能力を養い,本学として進む方向について主体的に考察し,提案できる職員になるためには,どうしたらよいかを一緒に考えていきます。

日時

2020年9月4日(金) 13:00 - 17:00

会場

法政大学市ヶ谷キャンパス外濠校舎 S405教室(予定)

※状況によってオンラインで実施する場合があります。

主催

法政大学教育開発支援機構 教育開発・学習支援センター・学務部

共催

千代田区キャンパスコンソ

<第一部> 13:00～14:30

◆開会挨拶

教育支援本部担当常務理事・副学長 廣瀬克哉(法学部教授)

◆講演 13:10～14:10

「大学職員に必要なデータリテラシー」

大学評価室 IR担当 専門嘱託職員 井芹俊太郎

◆講演 14:10～14:30

「FDに関するアンケートデータ,成績データの活用・分析事例」

教育開発支援機構 教育開発・学習支援センター

データ活用推進ユニット・リーダー 菅 幹雄(経済学部教授)

◆第一部総括

教育開発支援機構 教育開発・学習支援センター長

山本兼由(生命科学部教授)

<第二部> 14:40～17:00

◆グループワーク 14:40～15:40

◆発表 15:45～16:50

◆講評・閉会挨拶

教育支援統括本部長・学務部長 平山喜雄

申込方法

◆以下のURLにアクセスし,指定の申込フォームにてお申込みください。

◆法政大学職員で学務部以外の方は,申込前に必ず所属長の許可を得てから,お申込みください。

<https://forms.gle/P2WgaBg273UW2eh27>



申込締切:2020年8月28日(金)

※定員になり次第締め切ります。

※個人情報厳重に管理し,本イベント以外の目的で使用いたしません。

<お問い合わせ>

法政大学 教育開発支援機構 教育開発・学習支援センター

TEL:03-3264-9040 E-mail:kyoiku@hosei.ac.jp